

ながぬま



青年部
くるるの杜
豆腐直売会にて

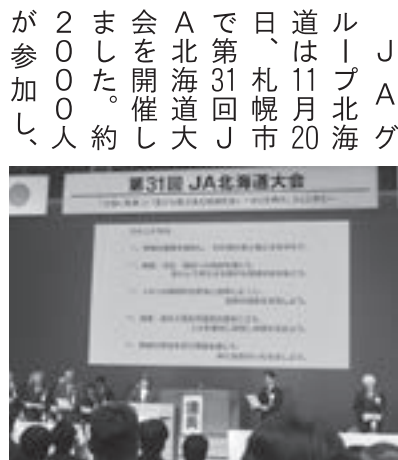


女性部

J A北海道女性
部大会
家の光大会にて

第31回JA北海道大会が開催される

「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」
「ひとを育み、ひとと歩む」



JAグループ北海道は11月20日、札幌市で第31回JA北海道大会を開催しました。約2000人が参加し、当農協からは役員、青年部役員を含めて30名が参加しました。



「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」の実現に向け、決断事項の実践に取り組むことを誓いました。

中央会樽井会長あいさつ
「食料安全保障の強化と農業所得の確保を」



食料農業農村基本法が25年ぶりに改正され、食料安全保障を基本理念として位置付け、その

定義を「良質な食料が合理的な価格で安定的に供給され、かつ、国民一人一人がこれを手でできる状態」とし、食料安全保障の確保を明記するとともに、環境と調和のとれた食料システムの確立や農業の持続的な発展、農村の振興が規定されました。このような中、今大会は、食料安全保障の強化と農業所得の確保等への対応、農業・JAを取巻く環境や今後の展望を踏まえ、JAグループ北海道が一丸となって実践するべき事項に焦点を絞り議案を設定し、大会決議を通じて関係者の行動変容を加速する大会と位置づけ、大会開催を通じてグループ全体の意思結集による組織・事業の強化を図っていききたいと挨拶されました。

大会決議事項

JA北海道大会が採択した大会決議は次のとおりです。

第31回JA北海道大会の将来ビジョンの実現に向けた各議案について、組合員・JA・連合会がそれぞれの役割を再確認するとともに、地域や組織の実態に応じた「実践方策」を設定し、決議事項の実践に取り組むものとし、さらにアグリアクションのもと農業・食・JAへの理解醸成に一層取り組むことで、組合員・JA役員・地域住民など地域社会で生きる全ての「ひと」とともに「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」を達成するものとする。

- 第1号 食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立
 - 基本目標1-1 農地の確保と適正利用の強化による農業生産の展開
 - 基本目標1-2 需要が期待される食料・自給飼料等の安定生産・供給と農業における環境負荷低減の両立
 - 基本目標1-3 食料供給基地を担うにふさわしい農業所得の安定確保
 - 基本目標1-4 組合員の意思結集による農政運動の展開強化
- 第2号 JAの組織基盤の強化と健全な経営基盤の確立
 - 基本目標2-1 協同組合理念の次世代への継承
 - 基本目標2-2 持続可能なJA経営基盤の確立に向けた経営管理・経営統制の構築
 - 基本目標2-3 デジタル技術を活用した業務の効率化・生産性向上の追求
 - 基本目標2-4 事業継続に必要な人材の確保と定着化
 - 基本目標2-5 連合会の横断的な事業展開
- 第3号 農業・食・JAへの理解醸成
 - 基本目標3-1 アグリアクションによる農業・食・JAへの理解醸成
 - ※「アグリアクション」とは、消費者に対し、農業（アグリ）から行動（アクション）を起こすことで、農業や食に対する理解を求め、消費者は北海道の農業・食を応援（リアクション）することで、農業と消費者がお互いにコミュニケーションをとることを目指して名付けたものです。
 - 基本目標3-2 食農教育の強化・充実による農業・食への理解醸成
 - 基本目標3-3 地域貢献活動の実践によるJAへの理解醸成

女性部活動報告

◆JA南空知歴代部長会

10月31日、南空知JA女性部長並びに歴代部長会が南幌町で行われ角谷部長を始め歴代部長4名が出席し、近況報告などを交えた懇親会が行われました。懇親会の余興では参加者全員で「モルック」



大会を開催し、初めて体験する競技に会場は大いに盛り上がりました。



◆JA北海道女性大会、家の光大会

11月7日・8日、札幌プリンスホテルにてJA北海道女性大会、家の光大会が開催され役員5名が参加しました。初日は家の光記事活用発表や三笠高校の教諭の講演「料理を通じて人を育てる」を聞き、2日目は「農業ガールズコレクション」と題して全道各地の特産物や文化などの農業をPRするイベントが行われました。ながめま農協女性部役員も9月にできた「ベジントマト」を全道各地から

来た部員にPRしました。初めての試みでしたが会場は大いに盛り上がり大盛況でした。角谷聡美部長は「緊張したけど、ながめまのトマトを利用したベジントマトを多くの方に知ってもらえてよかった」と話しました。

◆女性部秋季研修旅行

11月18日〜20日、長崎・福岡方面へ女性部秋季研修旅行が行なわれました。

長崎では大浦天主堂、有田ポーセリンパークの他、長崎ハウステンボスを訪れグループ単位での自由散策の中、VR

のアトラクションに挑戦する等楽しく過ごしたのち、華かなイルミネーションの夜景を堪能しました。



福岡ではJAが経営する直売所で日本一の販売高を誇る「JA糸島 伊都菜彩」を視察しました。広い敷地内には糸島産の野菜・果物加工品・花きに加え鮮魚コーナーもあり、どの来店者も籠いっぱいに買い物をしていました。旅行は太宰府天満宮で、締めくくられ、3日間通して参加者は大いに楽しんでおりました。女性部角谷部長は「3日間天気にも恵まれ、皆さんとも親睦でき、とても楽しい研修旅行ができました。次回もまた参加してください。」と述べられました。

長沼町報徳社より ご寄付

11月11日、長沼町報徳社の解散総会が開催され、長年の活動支援のお礼として当JAに対し、ご寄付をいただきました。



長沼町報徳社は昭和43年2月の設立から56年間に亘り、報徳精神の「至誠、勤労、分度、推譲」を基本とした道徳と経済が調和した地域社会の創造に向かい、社員相互の研修や各種事業に積極的に取り組んでこられました。歴代役員各位のたゆまぬご尽力と社員各位の熱意に対しまして、改めて敬意を表する次第であります。

いただきましたご寄付は、その思いを大切に、長沼町の基幹産業である農業が今後も持続的発展を続けられるよう、協同組合事業を通じて活用させていただきます。

年金友の会 道外旅行

11月13日から15日まで、ながめま農協年金友の会の道外旅行「富山・長野3日間の旅」が27名の会員参加のもと実施されました。好天に恵まれ、観光を楽しむことが出来ました。出発から帰宅まで笑顔が絶えない楽しい2泊3日の旅行となりました。



米作研究会 道外視察研修

11月13日～15日、米作研究会の道外視察研修が会員7名参加のもと実施されました。今回の視察は佐賀県へ行き、有機農業で水稻を栽培している(株)しもむら農園や新規就農者の研修施設があるJAさがを視察しました。米作りに限らず幅広い農業への取組・地域の在り方を学び、とても有意義な視察研修となりました。



営農部 廃ビニール類、廃プラスチックスチック類の回収を実施

11月19日から21日までの3日間、本年2回目となる農業用廃ビニール・廃プラスチックの回収を麦バラ施設構内で実施しました。回収実績は、廃ビニール約39t、廃プラスチック約35tとなりました。



青年部 誉とうふ直売会開催

11月23日、24日くるるの杜にて青年部オリジナル豆腐である「誉とうふ」の直売会を開催しました。

今年度は秋の収穫祭をくるるの杜で行ったこともあり、11月23日・24日に開催したりリニューアルオープンイベントで試食も兼ねた販売を行いました。



くるるの杜での直売風景

の味が濃く、おいしい豆腐は「いい」など好評の声で、両日ともくるるの杜の営業終了前に完売することができました。

今後は定期的にくるるの杜でも販売する予定です。

令和6年産 農産物の集荷状況について

米集荷状況

(製品) ※米の館は自主検査に基づく推定数量

区分	面積(ha)	契約数量(俵)	製品(俵)			
			1等米	2等米	3等米	計
米の館			59,773		0	59,773
個体	主食 927	主食 58,965	1,674	256	0	1,930
	飼料 371	飼料 31,293				
合計			61,447	256	0	61,703
製品割合			99.6%	0.4%	0.0%	—

(低品位米・屑米)

区分	低品位米(俵)	屑米(俵)						合計	
	特AS (1.95~1.90mm)	色選屑	特A①	特A②	A	B	C		
米の館	0	1,679	7,313				8,992	8,992	
個体	28	103	12	124	576	41	0	856	884
合計	28	1,782	8,066				9,848	9,876	

大豆集荷状況

品種	は種前出荷契約			品別集荷状況 (単位: t)				合計
	面積(ha)	数量(t)	平均反収(kg)	D (シワ・裂皮)	G (汚粒)	I (シワ・裂皮)	J1 (その他)	
ユキホマレ	821.9	1,972	240	1,091.2	37.6	1,080.7	70.4	2,279.9
トヨムスメ	399.1	918	230	248.1	10.5	1,004.1	3.3	1,266.0
とよみづき	12.4	30	242	0.0	0.0	39.0	0.0	39.0
とよまどか	185.9	446	240	114.9	6.6	462.3	61.8	645.6
ユキシズカ	161.3	371	230	290.2	0.0	219.7	0.0	509.9
スズマルR	51.3	113	220	136.4	0.0	51.3	0.0	187.7
合計	1,631.9	3,850		1,880.8	54.7	2,857.1	135.5	4,928.1

JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

「農政活動の仕組み」について

コロナ禍による農畜産物の需給緩和、肥料・飼料をはじめとする生産諸資材の価格高騰、気候変動の抑止に向けた環境負荷軽減の取組み、年々甚大化する自然災害による農地・施設等の損壊、深刻な労働力不足など、我々JAグループの努力だけでは解決できない課題が山積しております。

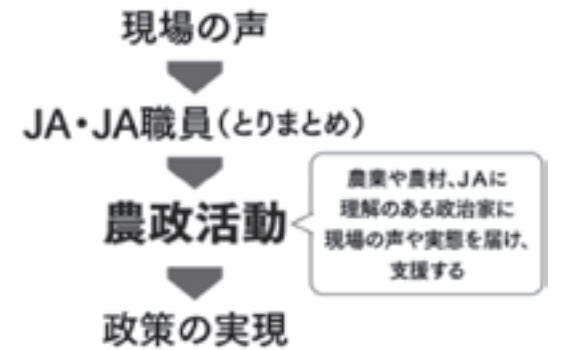
食料安全保障の強化、持続可能な北海道農業の確立のためには、我々の努力だけではなく、国の支援が不可欠であります。そのカギとなるのが農政活動であります。

農政活動とは、組合員一人ひとりの声をJA・地区で集約し、みんなの声として、農業・農村・JAに理解のある国会議員に対し、現場の実態を届け、その課題の解決につながる政策を実現してもらう一連の活動・運動であります。

令和5年度は、食料・農業・農村基本法の改正や、作目別の経営安定対策をはじめとする農林水産予算の確保に向け、JAグループ北海道では農政活動を展開しました。その結果、予算の確保をはじめ、さまざまな政策支援が実現しました。しかし、これですべての課題が解決する訳ではなく、生産現場には、まだまだ課題が山積しております。

生産現場の実態を届け、我々の求める政策を実現させるためには、国会議員による国や行政への積極的な働きかけが重要です。そして、そのような議員を支えていくことも農政活動の柱の一つであります。

国会(政治)は数が力です。国を動かすには、国会に一人でも多くの農業やJAの理解者を増やすことが重要であります。そのために、我々JAグループの代弁者として、先頭に立って多くの国会議員に働きかけ、農業やJAの理解者を増やし、まとめていくことができる議員、つまり、JAグループの代表議員が必要なのです。



東野ひで公式
LINEアカウントへの
登録はこちら



お申し込みは 営農企画課 Tel 88 - 2232

3 大豆 (トヨムスメ、ユキホマレ)

は種は平年よりも2日遅く始まり、は種期も2日遅くなった(5月21日)。は種後の適度な気温と降雨により出芽期は1日遅くなった(6月5日)。6月からは気温が高く推移し、開花期は3日早くなり(7月11日)、その後の生育は4~5日早くなった。登熟はやや緩慢になっており、成熟期は2日早くなった(9月21日)。着莢数はやや多く、百粒重は平年並だった。「トヨムスメ」でしわ、裂皮が発生した。

[生育期節・農作業]

	は種期	出芽期	開花期	成熟期	収穫期
本年	5月21日	6月5日	7月11日	9月21日	10月10日
遅速	(遅2日)	(遅1日)	(早3日)	(早2日)	(早2日)

4 たまねぎ (オホーツク222)

は種期は平年より2日早く(2月24日)、その後の日照時間は平年並で出芽は良好だった。融雪期は平年より11日早かった(3月16日)が、その後は降雨により移植始は平年より2日遅れた(4月23日)。移植期間中も降雨の合間に作業が進められ、移植終は平年より2日遅かった(5月2日)。5月、6月の気温が平年より高く推移したことで、葉鞘茎が太くなり、球肥大期は平年より3日遅れた(7月2日)。その後も高温に経過し、枯葉が進み、倒伏期は平年より4日早く(7月19日)、枯葉期は平年より4日早かった(8月7日)。収穫時の球径は平年並(7.7cm)で、L、L大サイズの玉の割合が多く、規格内収量は平年よりやや多かった。品質面は、良好であった。

[生育期節・農作業]

	は種期	移植期	球肥大期	倒伏期	枯葉期	収穫期
本年	2月24日	4月28日	7月2日	7月19日	8月7日	9月1日
遅速	(早2日)	(遅2日)	(遅3日)	(早4日)	(早4日)	(早4日)

5 ながねぎ

移植作業は4月下旬頃から始まり、順調に進んだ。その後も生育は順調だった。

8月以降に、ネギアザミウマの被害が発生したが昨年より少なかった。9月以降に、葉枯病が一部ほ場で発生したが、収量・品質は年間を通じて良好だった。

6 ブロccoli

定植作業は4月下旬から始まり、その後も好天が続く、生育は概ね順調に進んだ。昨年より不整形花蕾は少なく品質・収量ともに良好だった。一部で、花蕾腐敗病・黒すす病は発生したが、昨年より軽微だった。

コナガの幼虫は6月上旬、ヨトウガは6月中旬から見られ、発生時期、発生量ともに平年並だった。



令和6年度 農作物生育概況

空知農業改良普及センター空知南西部支所

1 水稲 (ななつぼし：成苗ポット)

本年の融雪期は平年より4日遅く(3月30日)、水田の耕起始は平年並だった(4月24日)。は種作業は平年並で、出芽は良好で揃いも良好だった。出芽期は平年並だった。

育苗期間後半は、高温、多照で大苗傾向だった。移植期は平年並の5月20日だった。5月15~20日の移植では、移植後の高温・多照で活着が促進された。活着期および分けつ始は平年並でそれぞれ5月26日、6月5日だった。5月末からの低温のため分けつが抑制され、一時茎数は少なかったが、6月中旬からは高温に転じ、分けつは旺盛となった。高温・多照のため生育が進み、幼穂形成期は平年より2日早い6月29日、出穂期は平年(7月28日)より4日早い7月24日となった。成熟期は平年(9月11日)より8日早い9月3日となった。一穂粒数は平年並であったが、総粒数は平年よりやや多いことから、収量は平年並~やや良となった。

[生育期節・農作業]

	は種期	移植期	幼穂形成期	出穂期	成熟期	収穫期
本年	4月20日	5月20日	6月29日	7月24日	9月3日	9月13日
遅速	(遅1日)	(早1日)	(早2日)	(早4日)	(早8日)	(早8日)

2 秋まき小麦 (きたほなみ)

起生期は3日遅くなった(4月3日)。その後は気温が高く推移したため、幼穂形成期は4日早くなった(4月26日)。5月以降も気温が高く推移し、出穂期は4日早くなり(5月27日)、成熟期は6日早まった(7月9日)。越冬後から茎数はおおむね平年並に推移し、穂数も平年並であったが、1穂粒数、千粒重は平年よりも多くなった。雪腐病の発生は平年並だが、赤さび病や赤かび病の発生は比較的少なかった。

[生育期節・農作業]

	は種期	起生期	幼穂形成期	出穂期	成熟期	収穫期
本年	9月12日	4月3日	4月26日	5月27日	7月9日	7月18日
遅速	(±0日)	(遅3日)	(早4日)	(早4日)	(早6日)	(早6日)

*予定利率は、金利情勢に応じて毎月1日に設定され、月末まで同一となります。
 **ご契約される月によりお払込みいただく共済掛金が増減する場合があります。
 (元本回復期間も変動) なお、ご契約時の予定利率は、共済期間を通じて固定して適用されます。

ご加入できる年齢40～75歳 **まとまった資金で一生の介護保障!**

一時払介護共済



【ご契約例】

加入年齢60歳 男性 一時払共済掛金100万円 予定利率1.6%の場合 指定代理請求特約付き

介護共済金額 **1,478,850円**

■公的介護保険制度に定める要介護2～5に認定されたとき、または所定の重度要介護状態になられたとき (JA共済独自基準)

お亡くなりになられたとき 死亡給付金として **1,000,000円** 元本保証

一時払共済掛金との差額は **+478,850円!** 解約したときの元本割れが心配...という方 **元本回復期間 3年** ご安心ください!

- POINT①** あらかじめ指定代理請求人を指定することにより、スムーズに介護共済金の受取りが可能!
- POINT②** 公的介護保険制度に運動したわかりやすい保障!
- POINT③** 死亡給付金は相続対策にご活用できます!

■予定利率とは、共済掛金積立金(将来の共済金等をお支払いするために、共済掛金の中から積み立てられているお金)を運用する際に適用されるあらかじめ定められた利率をいいます。■現在の共済掛金については、右記QRコードリンク先の「掛金シミュレーション」にてご確認ください。お近くのJAにお問い合せください。■解約時の返戻金はお払込みいただいた共済掛金の額が戻りません。また、早期にご解約される場合、お払込みいただいた共済掛金を下回る場合があります。■元本回復期間は、共済掛金と各共済年度末日の解約返戻金と比較して、共済掛金と同額になる年数のことです。■掛金納付者が死亡された場合や介護共済金をお支払いした場合にはご契約は消滅します。■葬仕開始時に発生した喪葬またはケガによる場合に限り、この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書(契約概要・注意事項情報)」および「ご契約のしおり(約款)」により必ずご確認ください。

一時払介護共済の仕組みについて詳しく知りたい方、資料請求をご希望の方はこちら⇒

お問い合わせは **ながめま農業協同組合 金融部 共済課**
 電話 0123-88-2225

[24019990098]

*予定利率は、金利情勢に応じて毎月1日に設定され、月末まで同一となります。
 **ご契約される月によりお払込みいただく共済掛金が増減する場合があります。
 (元本回復期間も変動) なお、ご契約時の予定利率は、共済期間を通じて固定して適用されます。

ご加入できる年齢0～90歳 **まとまった資金で一生の万一保障!**

一時払終身共済 (平28.10)



【ご契約例】

加入年齢60歳 男性 一時払共済掛金100万円 予定利率1.2%の場合

死亡共済金額 **1,197,701円**

一時払共済掛金との差額は **+197,701円!** 解約したときの元本割れが心配...という方 **元本回復期間 3年** ご安心ください!

- POINT①** 受取人を指定できるため、残したい人に残したい額を、確実に残せます!
- POINT②** スムーズな死亡共済金のお支払いにより、相続時の急な出費に対応できます!
- POINT③** 加入は**90歳まで**幅広く、お申し込みは、簡単な告知のみ!

■予定利率とは、共済掛金積立金(将来の共済金等をお支払いするために、共済掛金の中から積み立てられているお金)を運用する際に適用されるあらかじめ定められた利率をいいます。■現在の共済掛金については、右記QRコードリンク先の「掛金シミュレーション」にてご確認ください。お近くのJAにお問い合せください。■解約時の返戻金はお払込みいただいた共済掛金の額が戻りません。また、早期にご解約される場合、お払込みいただいた共済掛金を下回る場合があります。■元本回復期間は、共済掛金と各共済年度末日の解約返戻金と比較して、共済掛金と同額になる年数のことです。■この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書(契約概要・注意事項情報)」および「ご契約のしおり(約款)」により必ずご確認ください。

一時払終身共済(平28.10)の仕組みについて詳しく知りたい方、資料請求をご希望の方はこちら⇒

Webマイページとは?
 Webマイページにご登録いただくと、ご契約者さまご自身のパソコンやスマートフォンから、いつでも・どこでも、ご契約内容の確認や変更ができるようになります。
<https://mypagecp.ja-kyosai.or.jp>

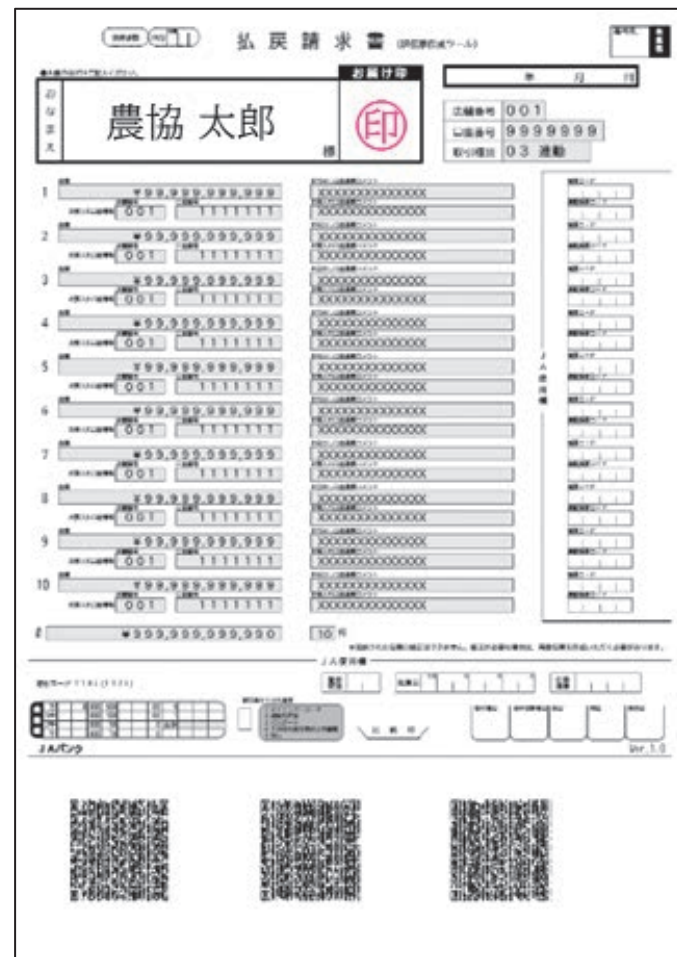
JA共済アプリとは?
 JA共済をもっと身近に、もっと便利に。Webマイページにワンタッチで!
 ※アプリご利用時の通信料は、ご利用者さまのご負担となります。
 ※スマートフォン向けアプリのため、フィーチャーフォンの場合はご利用いただけません。
<https://mypagecp.ja-kyosai.or.jp/jakyosaiapp>

ご利用の流れ



農協名 ながぬま農業協同組合
金融機関コード 3170

伝票イメージ



手書きの負荷が軽減

一度に複数件数の
処理が可能

自宅等で印刷可能

お問い合わせ先・ご相談

JAながぬま 本所 貯金課
TEL 0123-88-2224

ご不明な点などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

金融部からのお知らせ

お預入れや、お引出などの窓口取引に便利なQR伝票をご活用ください。



QR伝票作成ツールとは

本サービスは窓口でのお手続きに必要な伝票をご作成いただけるサービスです。伝票作成のデータ入力にご利用いただけるものであり、お手続きが完了するものではありません。

■対象のお取引

お預入れ（入金申込書）、お引出し（払戻請求書）、お振替（払戻請求書）、お振込（振込依頼書）、給与振込（振込依頼書）

POINT
1

手書きが不要^(※1※2)

ご自宅・オフィスなどインターネット環境があればお手続きに必要な伝票を作成できます。

POINT
2

取引所要時間の短縮

事前にお取引伝票を作成いただくことで窓口でのお手続きが簡単・スピーディーになります。

POINT
3

一度作成したデータを再利用可能

一度作成したデータをお客様のパソコンに保存して、次回ご利用時にアップロードして再利用可能です。

※1：各伝票のお取引日・ご依頼日についてはご記入をお願いします。

また、入金申込書、払戻請求書については、個人事業主（屋号付きを含む）および個人名義のお口座の場合、おなまえ欄にご署名をお願いします。

※2：払戻請求書への届印押印は必要です。

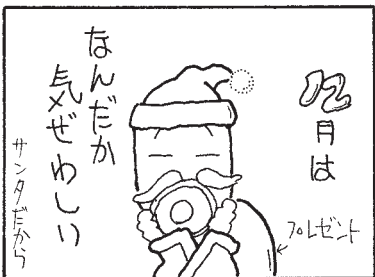
詳しくは QR 伝票作成ツールの商品説明ページへ

<https://www.jabank.org/qr-tool/>



※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

1等ポナン21



組合員勘定の残高年内精算について

日頃、農協事業に対しまして特段なるご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、毎年組勘の残高不足額につきましては **12月末**をもって精算することになっております。

組勘不足額が見込まれ**資金借入により精算**される方につきましては、早めに各地区相談員へご相談いただきますようお願い申し上げます。

お問い合わせ
経営相談部 経営相談課 TEL 88-2229

各団体等における口座振替・引き落としについて

日頃より、金融事業に対しましてご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、金融窓口のご案内になりますが、12月は来店者や取引件数が増加し窓口が混雑することなどから、口座振替や引落としについてはご希望日より前にお手続きいただけますようご協力をお願いいたします。

お問い合わせ
金融部 貯金課・融資課 TEL 88-2224

園芸蔬菜課事務所移転のお知らせ

現在、園芸蔬菜課の事務所を花き野菜集荷場に設置しておりますが、12月2日より冬期間（12月～翌年3月）の間、本所事務所2階の会議室を園芸蔬菜課事務所として使用いたします。その間については花き野菜集荷場に職員は配置しておりませんのでお知らせいたします。

なお、御用の方は直接、本所事務所（下記番号）にお電話いただくか、本所事務所の方へおいでくださいますよう、よろしく願いいたします。

本所事務所：園芸蔬菜課
直通電話 88-2228
業務時間：午前9時から午後4時30分

退職職員

（令和6年10月25日付）

資材部 営農資材課 営農資材係

吉井次美

農協・関連会社 年末年始業務のお知らせ

区分 年月日	ながめま農協						(株)FAMO長沼						Aコープ店舗 北長沼店
	一般業務		金融業務				Aコープ店舗		燃料センター				
	本所	資材センター 北長沼支所 舞鶴事業所	窓口業務	キャッシュコーナー			ながめま店	本店 事務所	長沼 給油所	北長沼 給油所	舞鶴 給油所	機械 センター	
令和6年 12/30(月)	通常営業 9:00~17:00	通常営業 9:00~16:30	通常営業 9:00~15:30	通常営業 9:00~18:00	通常営業 9:00~16:00	通常営業 9:30~16:00	通常営業 10:00~18:00	通常営業 9:00~17:00	通常営業 8:00~18:00	通常営業 8:00~17:00	通常営業 9:00~16:30	通常営業 9:00~17:00	通常営業 9:00~17:00
令和6年 12/31(火)	休業	休業	休業	休業	休業	休業	営業 10:00~15:00	休業 (日直対応) 9:00~12:00	営業 8:00~12:00	営業 8:00~12:00	休業	休業	休業
令和7年 1/1(火)	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
令和7年 1/2(木)	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
令和7年 1/3(金)	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
令和7年 1/4(土)	休業	休業	休業	通常営業 9:00~16:00	休業	休業	営業 (初売) 10:00~17:00	休業 (日直対応)	営業 9:00~17:00	休業	休業	休業	休業
令和7年 1/5(日)	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業 10:00~18:00	休業 (日直対応)	休業	休業	休業	休業	休業
令和7年 1/6(月)	通常営業 9:00~17:00	通常営業 9:00~16:30	通常営業 9:00~15:30	通常営業 9:00~18:00	通常営業 9:00~16:00	通常営業 9:30~16:00	通常営業 10:00~18:00	通常営業 9:00~17:00	通常営業 8:00~18:00	通常営業 8:00~17:00	通常営業 9:00~16:30	通常営業 9:00~17:00	通常営業 9:00~17:00

年末年始緊急連絡先

- J A 共済事故受付センター（事故受付：24時間フリーダイヤル）
TEL 0120-258-931
- J A 共済サポートセンター（レッカー移動や故障時の緊急対応）
TEL 0120-063-931
- J A バンク キャッシュカード等紛失受付
TEL 0120-944-904
- ながめま農業協同組合 …… 大和田 TEL 090-5986-9724
- (株)FAMO長沼
Aコープ店舗 …… 佐々木 TEL 090-3779-6136
燃料センター …… 美馬 TEL 090-2056-7619
機械センター …… 平井 TEL 090-2871-8437



理事会報告 - 第11回 -

《令和6年11月25日開催》

[議 案]

- 第1号 組合と理事との契約承認について
- 第2号 クミカン精算に係る資金対応等について
- 第3号 信用事業方法書の変更について
- 第4号 農業振興計画の概要について
- 第5号 担い手支援事業について
- 第6号 生産施設利用料について
- 第7号 令和6年産玉葱・馬鈴しょ概算払いについて
- 第8号 共同計算の精算について(令和5年産種子馬鈴しょ)
- 第9号 職制規程の一部変更について
- 第10号 職員就業規則の一部変更について
- 第11号 子会社管理規程の一部変更について
- 第12号 令和6年度決算見込みについて(10月末現在)
- 第13号 令和7年度事業計画骨子について
- 第14号 農協役員の改選について
- 第15号 業務時間の見直しについて
- 第16号 事業推進会議の開催について
- 第17号 地区懇談会の開催について

[報告事項]

1. 会議行事報告について
2. 組合員の加入及び脱退の状況について
3. 利益相反取引の実行報告について
4. 令和6年度担い手支援事業の実績報告について
5. 令和6年度経営所得安定対策の実施状況について
6. グリーン・ツーリズム事業の実施状況と予約状況について
7. 糶バラ施設運営協議会提出議案について
8. 令和6年産小麦調製結果について
9. 令和6年産大豆受入状況について
10. 令和6年産特定米穀(低品位米・屑米)の価格設定について
11. 野菜・花き市況等について
12. 令和7年度営農資材の取りまとめについて
13. 信用供与先の経営状況について
14. 営業店システム信用窓口受付端末SmileNavi(スマイルナビ)の設置について
15. 再建農家並びにC階層農家の経済動向について
16. グリーンパートナー実行委員会の取組みについて
17. 子会社決算見込みについて(10月末)
18. 内部監査報告について(無通告監査(金融部)、中央会委託(資材部、FAMO長沼)、共計精算書(種子馬鈴しょ))
19. 余裕金の運用状況について(10月末)
20. 年末・年始の業務日程について
21. その他

以上、すべての議案について審議し原案どおり承認されました。

農協の動き 10/24~11/25

10月

24日	花き共選場操業終了	於 共 選 場
25日	内部監査(無通告)	於 金 融 部
28日	早期警戒制度ヒアリング	於 農 協
29日~11月1日	内部監査(中央会)	於 資 材 部・ 燃料センター
31日	サイバーセキュリティ演習	於 農 協

11月

1日	空知地区「ゆめぴりか」コンテスト	於 岩 見 沢 市
1日	長沼町養豚協会獣魂慰霊祭	於 長 沼 神 社
6日	トマト共選場操業終了	於 共 選 場
6日	採用内定式	於 農 協
7日	担い手推進委員会	於 農 協
9日	東京ふるさと長沼会総会	於 東 京 都
11日	長沼町報徳社総会	於 町 内
12~14日	第3四半期自治監査	於 農 協
13~15日	ながめま農協年金友の会道外旅行	於 富 山・長 野 県
14日	種子馬鈴しょ共選場操業終了	於 共 選 場
14日	ブロッコリー共選場操業終了	於 共 選 場
14日	常勤理事と監事の経営ディスカッション	於 農 協
15日	南空知JA監事協議会総会研修会	於 岩 見 沢 市
16日	第2回グリーンパートナー交流会	於 札 幌 市
18日	営農委員会	於 農 協
18日	総務経済対策委員会	於 農 協
19~21日	農業用廃ビニール・プラスチック類回収	於 糶 巴 拉 施 設
20日	第31回JA北海道大会	於 札 幌 市
23日	新嘗祭	於 長 沼 神 社
24日	長沼町グリーン・ツーリズム20周年記念祝賀会	於 り ふ れ
25日	理事会	於 農 協



今月の組合員数 (前月比)

組 合 員	1,502名(-10)
正 組 合 員	781名(-6)
准 組 合 員	721名(-4)
正組合員戸数	596戸(-4)